

【法務委員会】

(1) 審議概観

第144回国会において、本委員会に付託された法律案はなかった。

また、本委員会付託の請願4種類26件は、いずれも保留とした。

〔国政調査等〕

12月3日、法務及び司法行政等に関する調査を行い、政府及び最高裁判所に対して、人権擁護の推進、少年法改正問題、防衛庁汚職事件、死刑執行、婦人補導院の活用、家庭裁判所の休日・夜間利用、政党助成制度の見直し、受刑者の処遇、国会議員の刑事事件の処理、裁判官の行政機関への出向等について質疑を行った。

また、同日、第143回国会閉会後に行った実情調査のための委員派遣について、派遣委員より、視察先の入国者収容所大村入国管理センター、長崎税関、長崎地方海難審判庁、長崎海上保安部、熊本家庭裁判所及び熊本刑務所の各管内の概況等の報告を聴取した。

(2) 委員会経過

○平成10年12月3日（木）（第1回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 法務及び司法行政等に関する調査を行うことを決定した。
- 人権擁護の推進に関する件、少年法改正問題に関する件、防衛庁汚職事件に関する件、死刑執行に関する件、婦人補導院の活用に関する件、家庭裁判所の休日・夜間利用に関する件、政党助成制度の見直しに関する件、受刑者の処遇に関する件、国会議員の刑事事件の処理に関する件、裁判官の行政機関への出向に関する件等について中村法務大臣、政府委員及び最高裁判所当局に対し質疑を行った。
- 派遣委員から報告を聴いた。

○平成10年12月14日（月）（第2回）

- 請願第44号外25件を審査した。
- 法務及び司法行政等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。